



取締役社長  
**三戸 英明**  
さんど ひであき

PROFILE

1968年12月生まれ。1991年に竹中工務店に入社。数々の現場を経験した後、調達部を経て同社横浜支店でマネージャーに就任。2023年3月に株式会社TAKイーヴァック取締役社長に就任。社内交流の活性化を図り、働きやすい環境づくりに注力している。

# 環境配慮の社会インフラを、 唯一無二の技術で革新を持続。



## 伝統と革新の融合で 技術革新の先駆けに

弊社は1943年に日本電話設備株式会社として創業して以来、長きにわたり社会の基盤を支える設備工事を担ってきました。戦中の電話交換機設備の増設、維持管理工事から空調・給排水、不動産事業へと事業領域を広げ、現在は竹中工務店グループの一員として電気設備から空調工事までトータルに手掛けています。80年以上の歴史の中で変わらないのは、「人と地球にやさしい環境づくり」への強い思いです。誰もが知る都心の再開発や教育機関、大型タワーマンションなど多様なプロジェクトに多数参画し、社会的意義のある仕事を担っています。弊社の強みは、BIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）をはじめとした最新技術の積極活用です。設計から施工・保守まで情報を一元管理し、工期短縮やコスト削減、環境負荷軽減を実現しています。大阪万博の冷媒配管にアルミ素材を採用したほか、AIによる図面検査や見積り自動、ドローンや3Dカメラの活用も進めており、施工の効率化と品質向上に貢献しています。また、多様性の面では東南アジアからの実習生受け入れを積極的に推進し、多様な人材が活躍する職場づくりを進めています。こうした取り組みは若手のモチベーション向上にもつながっています。

## 若手が創る未来 挑戦を支える環境

弊社は若手社員の成長と挑戦を会社の成長戦略の中心に据えています。新卒社員は複数部署を経験するジョブローテーションで自身の適性を見極め、本配属を決定。研修は竹中グループ合同研修に加え、長年蓄積した独自教材で技術力と業務ノウハウを体系的に学びます。今年から本格導入したメンター制度では、精神的な支えとして若手社員の相談に応じ、安心感と定着率の向上に寄与しています。これにより、若手とベテランの世代間ギャップも埋まり、風通しの良い組織文化が醸成されています。また、社員の多様な声を受け入れ、課題解決に繋げる風土づくりが着実に進んでいます。ゴルフコンペやボウリング大会、野球大会は部署の壁を越えた交流の場となり、スマート委員会やコミュニケーション推進委員会による自主的な活動も活発で、働きやすい職場づくりに大きく貢献しています。こうした心理的安全性の高い環境が、技術習得や自己成長を後押しし、若手の挑戦意欲を引き出しています。私たちは環境に配慮した建築設備を通じて「人々の笑顔と幸せを創

る」仕事をしています。電気や水が生活に届き、その先の笑顔や安心が弊社の技術と品質の証だと信じています。

## 安心を創る使命と 持続可能な成長

弊社は創業80年以上の確かな技術力を持ちながら、平均年齢が若く常に革新を続ける企業です。今後7年で業績と人員を倍増させ、100周年を目指して持続可能な成長を推進しています。給与や福利厚生改善も積極的に進め、毎年のベースアップや退職金制度の改革を実施中。評価制度も見直しを進め、成果に応じた公正な評価で社員のモチベーションを高めています。さらに有給休暇の取得推進や健康支援制度も充実させて、多様な働き方にも対応。私たちの仕事は単なる設備工事にとどまらず、そこに住む人々や利用者の日々の安心と笑顔を創る社会的使命です。その誇りを胸に、社員一丸となって挑戦を続け、新しいTAKイーヴァックを築いてまいります。ぜひ皆さんも私たちと共に、この感動と喜びを分かち合いましょう。

社内サークル活動や世代間コミュニケーションの活性化も重視し、チームワークを育んでいます。



所在地 〒136-0075 東京都江東区新砂1-7-9 TAK新砂ビル  
TEL 03-5617-9121  
設立 1943(昭和18)年12月  
従業員数 127名  
売上高 127億8,500万円[2024(令和6)年12月期]  
事業内容 電気設備工事、給排水衛生設備工事、空調設備工事及び工事用仮設設備工事の施工・アフターサービス  
URL <https://www.tak-e.co.jp/>

